

## 第6節 音楽

### 第1 本指導実践事例の活用について

#### 1 作成の基本的な考え方

- (1) 小学校学習指導要領、埼玉県小学校教育課程編成要領、同指導・評価資料、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料の趣旨を踏まえる。
- (2) 小学校学習指導要領における音楽科の目標は、「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。」

- ・ 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。「知識及び技能」
- ・ 音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。「思考力、判断力、表現力等」
- ・ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。「学びに向かう力、人間性等」

この目標の達成に向け、学習指導要領第2章第2節「音楽科の内容」において各領域や分野の事項アに示された「思考力、判断力、表現力等」、イに示された「知識」、ウに示された「技能」に関する資質・能力を育てていくことが指導のねらいとなる。これらのねらいを実現するためには、ア、イ及びウを適切に関連させて扱うとともに、〔共通事項〕との関連を十分に図った題材を構成することに重点を置いて作成した。

#### 2 指導計画作成の留意事項

編成要領（編P99）で示された「指導計画作成に当たっての留意すべき事項」との関連についても本資料で示していく。

- (1) 「特別な配慮を必要とするなど課題を抱えた児童への指導」の視点
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の視点
- (3) 「教科等横断的」な視点
- (4) 「社会に開かれた教育課程」の視点
- (5) 「道徳教育の充実」の視点

#### 3 活用に当たっての配慮事項

- 本資料で取り上げた実践事例は、指導及び評価の一例である。本資料を参考にし、各学校の実態に応じて、指導計画を工夫し、その特性を生かした指導を行っていただきたい。
- 各学校においては、各学校の特色、児童の実態、家庭、地域の特色を生かした年間指導計画を作成の上、題材ごとの具体的な目標や評価規準を設定し、より適切な指導方法と評価方法を工夫改善し、実践することが大切である。また、本資料の事例では、本時の学習活動に即した評価規準例を具体的に示してある。各事例の評価の工夫について、ほかの題材に応用するなど創意工夫し、学習評価の授業改善に取り組んでいただくことが重要である。
- 学年の目標及び内容に示している指導事項について十分検討した上で、6年間又は9年間を見通して系統化や他の教育活動との関連を図り、指導の効果を高めるようにすることが大切である。

## 実践事例について

### 【事例1】

事例概略（2ページ版）      詳細（フルバージョン）

事例1  
○学年「第2学年」  
○領域・分野・題材名    A表現(1)歌唱・「ようすをおもいうかべよう」  
○学習指導要領との関わり    本題材では、我が郷土の音楽に着目し、学習指導要領のA表現（1）歌唱ア、イ、ウ(イ)を主に指導する事例として掲載する。

**事例のポイント**

児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
**音色、速度、旋律、強弱**

思いにあった表現をするために必要な技能の習得

曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関連

ICT端末を活用した学びの蓄積と評価

事例のポイントとの関連

- ・ 思いにあった表現をするために必要な技能の習得に向けた活動例。
- ・ 歌唱表現に思いをもたせるための工夫。
- ・ ICT端末の活用にて、音での変容を実感させることによる学びの蓄積と評価。

○教材について

- (1) 「卵の殻を付けた雛鳥のバレエ」    ムソルグスキー作曲
- (2) 「あのね、のねずみは」    春畑セロリ 作詞 作曲
- (3) 「夕焼け小焼け」    中村雨紅 作詞/草川 信 作曲
- (4) 「こぎつね」    ドイツ民謡(勝 承夫 日本語訳)

### 【事例2】

事例概略（2ページ版）      詳細（フルバージョン）

事例2  
○学年「第2学年」  
○領域・分野・題材名    A表現(2)器楽・「ドレミであそぼう」  
○学習指導要領との関わり    本題材では、音の高さの違いに着目し、学習指導要領のA表現（2）器楽ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)(イ)(ウ)を主に指導する事例として掲載する。

**事例のポイント**

児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
**音色、速度、旋律、強弱**

思いに合った表現をするために必要な技能の習得

「知識・技能」の評価の観点と「主体的に学習に取り組む態度」の関連

ICT端末の利用  
動画の共有

事例のポイントとの関連

- ・ 音の高さの違いに気付く学習法。
- ・ 鍵盤ハーモニカの技能の習得方法。(運指、息の使い方)
- ・ 特別な支援を要する児童に対する支援の仕方(動画参照)

○教材について

- (1) 「ドレミのうた」(ベギー業山日本語詞/リチャードロジャース作曲)
- (2) 「かっこう」(小林純一日本語詞/ドイツ民謡)
- (3) 「かえるのがっしょう」(岡本敏明日本語詞/ドイツ民謡)
- (4) 「ぶっかりくじら」(高木あきこ作詞/長谷部匡俊作曲)

### 【事例3】

事例概略（2ページ版）

詳細（フルバージョン）

#### 事例3

○学年「第3学年」

○領域・分野・題材名 A表現(3) 音楽づくり・「ちいきにつたわる音楽でつながろう」

○学習指導要領との関わり 本題材では、我が国の郷土の音楽に着目し、学習指導要領のA表現(3) 音楽づくりア(ア)、イ(ア)、ウ(ア)、B鑑賞ア、イを指導するものとする。

#### 事例のポイント

児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
音色、リズム、速度(鑑賞)  
旋律、拍、フレーズ(音楽づくり)

音楽づくりにおける即興表現

祭囃子の音楽  
唱歌を用いた指導

ICT端末の利用  
動画の共有

#### ○教材について

- (1) 「祇園囃子」京都府（締太鼓、能管、鉦）
- (2) 「ねぶた囃子」青森県（桶胴太鼓、篠笛、鉦）
- (3) 「神田囃子」東京都（長胴太鼓、締太鼓、篠笛、鉦）
- (4) ラドレの音でせんりつづくり

#### 事例のポイントとの関連

- ・ワークシートの記述例。
- ・記述の見取り方。
- ・作った音楽の見取り方。
- ・教師用チェックリストの活用。
- ・鑑賞をどう表現に生かすか。

### 【事例4】

事例概略（2ページ版）

詳細（フルバージョン）

#### 事例4

○学年「第4学年」

○領域・分野・題材名 B鑑賞 「いろいろな音のひびきを感じ取ろう」

○学習指導要領との関わり 本題材では、いろいろな木管楽器の音色に着目し、学習指導要領B鑑賞ア、イを主に指導する事例として掲載する。

#### 事例のポイント

児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
音色、強弱、音の重なり旋律

木管楽器の特徴  
を学習するための  
指導

学習形態の工夫  
(主な旋律を歌う、  
身体を動かす  
活動)

ICT端末の利用  
動画の共有

#### ○教材について

- (1) 打楽器の音楽（音楽づくり）
- (2) 「茶色のこびん」(美穂明子日本語詞/ジョセフ・ライナー作曲/浦田健次郎編曲)
- (3) 「アルルの女」第2組曲から「メヌエット」(ビゼー作曲/ギロー編曲)
- (4) 「クラリネット ポルカ」(ポーランド民謡)

#### 事例のポイントとの関連

- ・発問の仕方の工夫。
- ・主な旋律を口ずさむ活動。
- ・身体を動かす活動（指揮や楽器の真似）。
- ・教師用チェックリストの活用。
- ・ワークシートの活用。

## 【事例5】

事例概略（2ページ版）

詳細（フルバージョン）

### 事例5

○学年「第5学年」

○領域・分野・題材名 A表現（2）器楽「思いを表現に生かそう」

○学習指導要領との関わり 本題材では、重なり合う響きに着目し、学習指導要領のA表現（2）器楽ア、イ(ア)(イ)、ウ(イ)(ウ)を主に指導する事例として掲載する。

### 事例のポイント

児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
**音色、音の重なり**

思いや意図を表すための教材・  
教具の視覚化

他校や他学年、自分たちの生活での関わりを交えた表現の工夫を例示

ICTを活用した撮影動画の活用方法を例示

### ○教材について

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| (1) 「威風堂々 第1番」 (鑑賞) | エルガー 作曲             |
| (2) 「威風堂々 第1番」 (器楽) | エルガー 作曲<br>長谷部匡俊 編曲 |

### 事例のポイントとの関連

- ・ワークシート作成の工夫。
- ・教材・教具の視覚化
- ・録画で演奏を振り返り、表現に生かす。
- ・思いや意図に合った表現をするために必要な技能の習得（器楽指導のQ&A）

【参考資料】